

支部協だより

第143号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 瀬良垣 武安

第18回定期総会 盛大に幕開け

「安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共(に)」をスローガンに、NTT労組退職者の会第18回定期総会が10月13日(木)15時からウエルネスリゾート沖縄休暇センターユイーンチホテル南城において盛大に行われました。

今年の総会は81名(来賓



含む)の会員参加のもと開催されました。総会は3部構成で1部が総会、2部が講演会、3部が懇親会で、

おごそかな中にも楽しい総会となりました。総会は渡嘉敷副会長の開会宣言のあと、下里茂博が議長に選出され議事に入りました。

会長あいさつの前に、瀬良垣武安会長の主導で、この1年間で亡くなられた9名の会員のご冥福を祈り、参加者全員で黙とうをささげました。

つづいてNTT労組九州総支部沖縄分会砂川安弘分会長のあいさつ、退職者の会中央協議会川辺優事務局長のあいさつ、そのあと各種報告・提案に入り、事務局から、

①2015年度経過報告

及び2016年度活動方針、
 ②2015年度決算報告及び2016年度予算(案)の提案、
 ③会計監査報告について

会計監査から報告を受け、質疑討論に入りました。

活動方針の中で特徴的なことは、①組織強化拡大の取り組みとして、新たな地区協結成(中部・那覇・南部)に向けて幹事を中心に検討を進める。また、組織強化策の一環として地区協議会への交付金を5万円上積みし一地区協15万円とする。それと組織の活性化を図るため、本総会においてアンケート調査を行う。

それから災害発生時の会員の迅速な安否確認のため、「緊急連絡先」把握について取り組む。②文化・レク活動について、サークル活動が組織強化に及ぼす影響は大なるものであるとの認識から、停滞気味である既存のサークルの活性化はもとより、新サークルの立ち上

げに努める。③反戦・平和運動の取り組みについては、「辺野古への新基地建設は許さない」「東村の高江ヘリパッド建設反対」闘争に取り組む。④政治活動については、いついかなる場合での衆議院解散に備え、沖縄4選挙区選出議員全員の再選に向けて「現・退一致」の取り組みを強化することです。

③会計監査報告について、質疑に入る前に、国会開



「吉川さおり」参議院議員に駆けつけていただきましたのでご挨拶をさせていただきました。質疑については①から④まで一括して行いました。

会員から、①退職者の会への入会について、自然災害(特に台風被害)の情報連絡体制について、②反戦・平和運動の取り組みについて、

③支部協だよりの写真を鮮明にする等、会員に分かりやすい紙面にして欲しい。との質問があり、執行部から、①退職者の会への入会方法については加入申込書を提出する。情報連絡体制については、活動方針に明記しているとおり、会員の「緊急時の連絡先」把握に努める。②辺野古・高江へ退職者の会沖縄支部協独自でバスの運行ができるか幹事会で検討する。③支部協だよりの紙面の充実に努める。と回答。

質疑応答のあと、「2015年度経過報告」「2016年度活動方針」「2015年度決算報告及び2016年度予算(案)」「会計監査報告」を満場一致で承認されました。



役員改選についても、瀬良垣会長から2016年度役員(案)を読み上げ提案を行い、満場一致で選任されました。

2部に入る前に、「吉川さおり」参議院議員がとんぼ返りでお帰りになられるとのことで、再度、連帯の挨拶をしていただきました。2部の講演会は「劇作家・琉球史研究」で名高い亀島靖氏が「琉球史の謎とロマーン」について、予定の時間をオーバーする程、熱の入つ



たお話をして下さいました。3部の懇親会は、幕開けを三線クラブによるかきやで風・黒島節・鶴亀節の演奏で、大城昌子さんが華麗な舞いを披露すると、会場の皆さんもうっとり見入っていました。

それから、瀬良垣会長のあいさつ、黒島顧問の乾杯で宴会へ突入、食事と懇談をしながらライフアシストの石橋洋一氏、さらら保険サービスの小山泰範氏、北谷町議の友利勉議員、名護市議の神山正樹議員の挨拶がありました。

余興は、八重山地区協代表による八重山民謡、宮古地区協代表による宮古民謡、会場全員による「老後の花」の合唱、飛び入りで玉城正

光さんの琉球民謡、最後は伊佐義伸演奏による「オジー自慢のオリオンビール」で会場は最高潮に達し、あっという間に時間は過ぎてしまいました。

2日目は悪天候の中、グラウンドゴルフをプレーし、昼食後、それぞれ帰途につきました。

新役員のご紹介

- | | |
|---------------|--------|
| 顧問 | 黒島 善市 |
| 会長 | 瀬良垣 武安 |
| 副会長 | 松田 竹徳 |
| 副会長 | 垣花 廣光 |
| 副会長 | 長嶺 律雄 |
| 副会長 | 渡嘉敷 直久 |
| 事務局長 | 安里 優 |
| 事務局次長 | |
| 会計 | 澤岬 勝雄 |
| 幹事 | 長嶺 暉 |
| 幹事 | 大城 則江 |
| 幹事 | 玉寄 初子 |
| 幹事 | 渡口 政晃 |
| 幹事 | 金城 幸男 |
| 幹事(北部地区協議会会長) | 比嘉 弘一 |
| 会計監査 | 照屋 眞孝 |
| 会計監査 | 宮城 順一 |
| 北部地区協議会副会長 | 比嘉 厚信 |
| 宮古島地区協議会会長 | 下里 茂博 |
| 事務局長 | 平良 寛 |
| 八重山地区協議会会長 | 平地 正三 |
| 事務局長 | 玉城 吉彦 |

ただ今現役

生き生き通信

議員20年、今は民謡・書道・ジヨギング・家庭菜園、そして地域のボランティア



たまき 玉城 正光 (六四歳)

平成2年の佐敷町議から22年の南城市議まで5期20年にわたって議員活動をやった玉城正光さん、電電公社に入社したのは復帰の年の1972年だ。

当時の花形、電報に配属され113担当・料金・外商本部担当と続き、那覇市楚辺の第一営業の時、2007年55歳で早期退職した。現在は佐敷で悠々自適の生活を送っている。得意の民謡は八重山の大御所、宮良康生さんに教えていただいた。(総会の懇親会でのトゥバラーマは熱唱だった)

20年間の議員生活についてたずねたら、「自分の地域

を皆できれいにしたので、他の地域から頑張っているね」と評価を受けたのが印象に残っているとのこと。

現在は奥さん共々暮らしながら社協の理事(ボランティア)をやっている。

また奥さんは佐敷・新里地区の山手の方で「丘の茶屋」という漢方や健康菜のサプリメントの店をやっている。時々そこで庭の手入れなどをやって、過ごしているらしい。

今後やりたいことはと聞いたら「幸せな生き方を追及したい」と。

ユインチホテルでの総会



に感じてくださった玉城さんに感謝します。

また終了後も奥さんの経営する「丘の茶屋」に案内してもらい、佐敷全体が見わたせる絶景とすてきな店内を紹介していただいたありがとうございます。

☆「丘の茶屋」は馬天小から新里へ向かう途中、小谷を過ぎて右側の丘の上にあります。(看板あり)

あの有名な斎藤一人さんの仲間の店として、サプリメントや漢方・書籍などを販売しています。

聞き手(金城)

2016年秋の共済担当者会議模様

2016年秋の共済担当者会議が9月28日13時30分〜9月29日まで、福岡市のタカクラホテル博多において開催されました。

1日目は、司会による開会あいさつの後、NTT労組九州総支部：田畑執行委員長の挨拶、電通共済生協加藤友康理事長のあいさつがあり、その後、共済審査部職員の小林佳代子さんから、キャンペーンで取り組む商品について具体的な説明があり、年金共済(ひろがり)については、労連共

済本部：太田信一事業部長から説明がありました。NTT労組九州総支部からは、一、2016年春の取組結果および2016年秋の加入促進の具体的取り組みについて、二、生協活動における個人情報保護の取り組みについて提起があり、2016年秋の加入促進の取り組みについては、①「ありがとう50年」キャンペーンをキャッチフレーズに取り組むこと。②加入促進期間を2016年9月28日(水)〜10月28日(木)とすること。③加入促進項目は、Myセーフティ、生命共済(ささえ愛)、火災共済(すまいる)、自然災害共済(おまかせ)、交通災害共済(しくなる)、マイカー共済(チラシのみ)とすること。

④取り組みの基本：共済活動は、仲間の助け合いの原点であることを再認識し、加入促進・加入拡大に向けて取り組むこと。が提起されました。

1日目終了後、夕食懇親会がありました。2日目は、NTT労組九州総支部の会議室において、退職者の会九州ブロックの共済担当者会議が開催され、12時に終了しました。

安里 優